

●このガイドはドコモUIMカード(FOMAカード、ドコモminiUIMカードを含む、以下同)とドコモの携帯電話機などをご利用になられた場合のガイドとなります。  
 ●ドコモの携帯電話機などのSIMロックを解除して、他社のSIMカードを挿入してご利用された場合は、このガイドに記載する各種サービスはご利用いただけません。また、ドコモの携帯電話機以外の携帯電話機などにドコモUIMカードを挿入してご利用された場合も、このガイドに記載する各種サービスはご利用いただけない場合がございます。  
 ※このガイドにおけるFOMA・Xi・5Gとは、お客さまがドコモUIMカードを挿入した状態でのFOMA・Xi・5G端末をあらわします。※このガイドに掲載している操作方法は、海外のときは行えません。※「キャッチホン」は日本電信電話株式会社の登録商標です。※「Android」は、Google Inc.の商標または登録商標です。※掲載されているサービス名・商品名・ロゴは各社の商標または登録商標です。

通話中にかかってきた電話に応答

# キャッチホン

お申込 **必要** 月額使用料 220円(税込)  
※詳しくは、3ページ「ご利用料金」をご覧ください。

通話中に別の電話がかかってきた場合、通話中着信音でお知らせ。簡単なボタン操作で後からかかってきた電話を受けられるサービスです。

こんなときにキャッチホンが使えます。



通話中のAさんに待っていたとき  
 新たに着信したBさんに応答したいとき



① 保留	を押す
② 応答	Bさんと通話*1

通話中のAさんとの通話を終わらせて  
 新たに着信したBさんに応答したいとき



① 通話終了	を押す
② 応答	を押す

通話中のAさんに待っていたとき新たにBさんに電話をかけたいとき



通話中にかかってきた別の電話にキャッチホンを利用する場合は、ドコモのホームページにてキャッチホンの操作・設定方法に掲載されている「通話中着信設定」をご覧ください。

\*1 Aさんには待っている間「トゥルルル、プ…」の保留音がかかります。  
 \*2 一部発信できない番号があります。(メロディコールの試聴や各種ネットワークサービスの設定番号など)。

【スマートフォン(AndroidOS搭載機)の場合】 下記から設定を行ってください。  
※機種により異なる場合があります。

●端末画面からの操作  
 「設定」を選択 → 「通話設定」を選択 → 「ネットワークサービス」を選択 → 「キャッチホン」を選択

## キャッチホンの開始

キャッチホンのご契約時には、本サービスの設定は「開始」になっています。

端末画面からの操作

1 「キャッチホン」メニューを表示させ、「キャッチホンサービス開始」を選択します。

2 キャッチホンを開始する/しないの選択を行います。

確認画面に切替わりますので、キャッチホンを開始に設定する場合は、「YES」を選択します。その後応答結果が表示されます。続いて「通話中の着信動作選択」を設定します(通話中の着信動作選択を「通常着信」にする必要があります)。ドコモのホームページにてキャッチホンの操作・設定方法に掲載されている「通話中着信設定」をご覧ください。

キャッチホンを使用する場合には、通話中で着信を知らせる通知音が鳴っている間に または、 ボタンを押してください。

※操作は機種によって異なる場合があります。詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

## キャッチホンの停止

ここでいう「停止」とは、キャッチホンのご契約そのものを解約するものではありません。

※サービス停止中でも月額使用料がかかります。

端末画面からの操作

1 「キャッチホン」メニューを表示させ、「キャッチホンサービス停止」を選択します。

2 キャッチホンを停止する/しないの選択を行います。

確認画面に切替わりますので、キャッチホンを停止に設定する場合は、「YES」を選択します。その後応答結果が表示されます。

●メニューを表示させるまでの操作手順は、機種によって異なります。詳しくは、お手持ちの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。●画面は実際とは異なる場合があります。

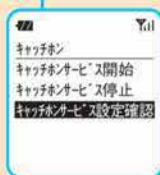


ひとこと  
アドバイス

## キャッチホンの設定状態(開始/停止)を確認するには？

●端末画面からの操作

1



「キャッチホン」  
メニューを表示させ、  
「キャッチホン  
サービス設定  
確認」を選択します。

2

応答結果が  
表示されます。

キャッチホンが「開始」状態にある場合は、「キャッチホンサービス中です」と表示されます。また、「停止」状態にある場合は、「キャッチホンサービス停止中です」と表示されます。

## ご利用料金

お申込み手続きが必要です。

月額使用料 220円(税込)

通話料 保留中も含めて、発信者に課金されます。

設定料金 「開始」「停止」など各種操作の通話料はかかりません。

## ご利用上の注意

- 通話保留中も料金は発信者に加算され続けます。
- 以下のようなときには、キャッチホンをご利用いただけません。
  - ・「119(緊急通報)」 「112(海上での緊急通報)」 「110(消防・救急への緊急通報)」 「114(電話番号案内)」などの3桁の電話番号にかけているとき。
  - ・発信操作中、および相手を呼出中のとき。
  - ・テレビ電話通話中に電話がかかってきた場合や音声通話中にテレビ電話がかかってきた場合など。
  - ・メロディコールの試聴や音源確認中に電話がかかってきた場合など。
  - ・019(留守番電話サービスの開始)、0120(転送でんわサービスの停止)など、各種ネットワークサービスの設定を行うために、4桁の電話番号にかけているとき。
  - ・留守番電話サービスで、メッセージの再生など、留守番電話サービスセンターに接続されている間。
  - ・転送でんわサービスで、転送先に電話が転送されている間。
  - ・データ通信を行っているとき。
- FAXをご利用中にキャッチホンが入ると、画像が乱れることがありますのでご了承ください。
- キャッチホンの開始・停止・設定状態の確認は、キャッチホンをご契約いただいている携帯電話からのみ操作可能です。一般電話、NTT公衆電話、他の携帯電話などからの遠隔操作はできません。
- FOMA・Xi・5G・データ通信専用プラン、ahamoをご契約の場合は、本サービスをご利用いただけません。
- 端末により本サービスをご利用いただけない場合があります。